



山梨から豊かな未来をきりひらく

**山梨中央銀行**

**第47回**

**インフォメーション・ミーティング**

---

2024年12月4日（水）株式会社 山梨中央銀行

**付属資料集**

**付属資料**

当行プロフィール	3
2024年度中間決算の概況	4
自己資本比率の状況	7
資本配賦の状況	8
従業員数・店舗数の推移	9
預金の状況	10
貸出金の状況	12
業種別貸出金（ローンポートフォリオ）	14
規模別・地域別貸出金残高（未残）	15
リスク管理債権及び金融再生法開示債権	16
債務者区分の遷移	19
預金・貸出金シェアの状況（山梨県内）	20
有価証券ポートフォリオ	21
地域別融資RAROAの状況	23
新型コロナウイルス感染症への対応	24
グループ会社一覧	25

**山梨県の経済**

山梨県内の地場産業	27
最近の県内経済動向	28
山梨県経済の特性・構造	35
山梨県の県勢・経済指標	40

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比異なる可能性があることにご留意ください。

## 会社概要 (2024年9月末現在)

創業	1877年(明治10年)4月
創立	1941年(昭和16年)12月
本店所在地	甲府市丸の内1丁目20番8号
資本金	154億円
従業員数	1,658人
営業店舗数	本支店89 (うちインターネット支店 1) 出張所10 (うちライフスクエア8) (山梨 78、東京 19、神奈川 2)
指定金融機関受託状況	山梨県、県内27市町村中23市町村



## 経営理念

# 「地域密着と健全経営」

当行は、地域に根ざし、地域社会の繁栄と経済発展に寄与するとともに、お客さまから信頼していただける健全な経営姿勢を堅持し、経営内容の充実に努めてまいります。

# 2024年度中間決算の概況 ①

(百万円、%)		22/9期	23/9期	24/9期	23/9期－22/9期		24/9期－23/9期	
					増 減	増減率	増 減	増減率
平 残	<b>資金運用勘定</b>	4,065,758	4,016,871	4,384,747	△ 48,887	△ 1.20	367,876	9.15
	うち貸出金	2,068,698	2,335,199	2,540,723	266,501	12.88	205,524	8.80
	有価証券	1,361,096	1,090,507	1,093,430	△ 270,589	△ 19.88	2,923	0.26
	コールローン	2,310	1,757	2,645	△ 553	△ 23.93	888	50.54
	預け金(除無利息分)	614,129	568,605	727,325	△ 45,524	△ 7.41	158,720	27.91
	<b>資金調達勘定</b>	4,655,464	4,341,311	4,257,046	△ 314,153	△ 6.74	△ 84,265	△ 1.94
	うち預金等	3,551,291	3,638,660	3,672,594	87,369	2.46	33,934	0.93
	コールマネー	331,614	155,409	—	△ 176,205	△ 53.13	△ 155,409	△ 100.00
	(参考)金銭の信託	5,166	4,096	6,781	△ 1,070	△ 20.71	2,685	65.55

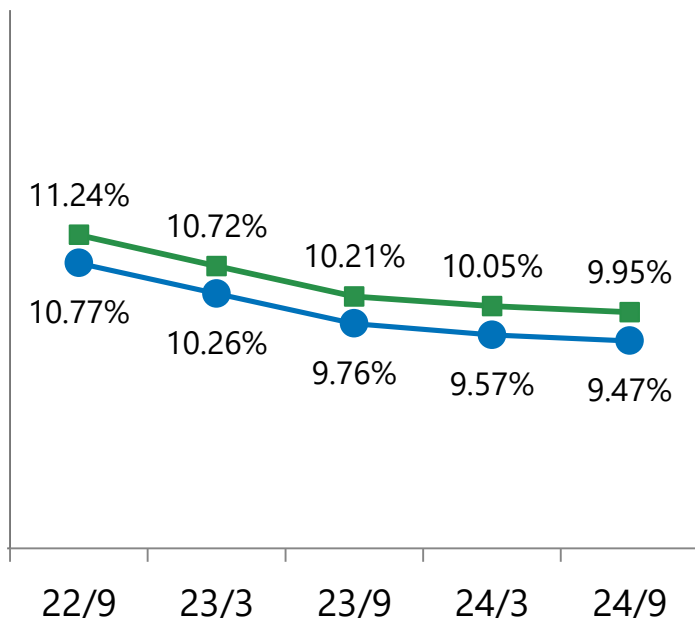
# 2024年度中間決算の概況 ②

(%)	22/9期	23/9期	24/9期	23/9期－22/9期		24/9期－23/9期	
				増 減	増減率	増 減	増減率
利 回 ・ 利 鞘	<b>資金運用利回</b>	0.78	0.74	0.77	△ 0.04		0.03
	うち貸出金利回	0.87	0.89	0.92	0.02		0.03
	有価証券利回	0.94	0.73	0.78	△ 0.21		0.05
	コールローン利回	1.57	5.10	5.33	3.53		0.23
	預け金利回	0.14	0.11	0.22	△ 0.03		0.11
	<b>資金調達利回</b>	0.02	0.01	0.03	△ 0.01		0.02
	うち預金等利回	0.00	0.00	0.03	0.00		0.03
	コールマネー利回	△ 0.01	△ 0.04	—	△ 0.03		0.04
	借入金利回	0.00	—	0.00	0.00		0.00
	<b>経費率</b>	0.68	0.67	0.69	△ 0.01		0.02
	<b>資金調達原価</b>	0.54	0.58	0.63	0.04		0.05
	<b>預貸金利回差</b>	0.87	0.89	0.89	0.02		0.00
	<b>資金運用・調達利回差</b>	0.76	0.73	0.74	△ 0.03		0.01
	<b>預貸金利鞘</b>	0.19	0.21	0.19	0.02		△ 0.02
<b>総資金利鞘</b>	0.24	0.16	0.14	△ 0.08		△ 0.02	

# 2024年度中間決算の概況 ③

(百万円、%)	22/9期	23/9期	24/9期	23/9期－22/9期		24/9期－23/9期	
				増 減	増減率	増 減	増減率
<b>資金利益</b>	15,534	14,637	16,346	△ 897	△ 5.77	1,709	11.67
うち貸出金利息	9,107	10,529	11,819	1,422	15.61	1,290	12.25
有価証券利息	6,427	3,999	4,276	△ 2,428	△ 37.77	277	6.92
コールローン利息	18	45	70	27	150.00	25	55.55
預け金利息	458	319	806	△ 139	△ 30.34	487	152.66
<b>役務取引等利益</b>	3,232	3,914	3,681	682	21.10	△ 233	△ 5.95
<b>その他業務利益</b>	△ 4,415	△ 7,089	△ 4,493	△ 2,674	△ 60.56	2,596	36.62
うち国債等債券関係損益	△ 3,564	△ 6,476	△ 4,072	△ 2,912	△ 81.70	2,404	37.12
<b>一般貸倒引当金繰入額</b>	88	—	△ 285	△ 88	△ 100.00	△ 285	—
<b>経費</b>	12,121	12,337	12,880	216	1.78	543	4.40
<b>業務純益</b>	2,141	△ 874	2,939	△ 3,015	△ 140.82	3,813	436.27
<b>修正業務純益</b>	2,229	△ 874	2,654	△ 3,103	△ 139.21	3,528	403.66
<b>コア業務純益</b>	5,794	5,601	6,727	△ 193	△ 3.33	1,126	20.10
除く投信解約損益	5,611	5,601	6,727	△ 10	△ 0.17	1,126	20.10
<b>臨時損益</b>	1,881	3,884	1,205	2,003	106.48	△ 2,679	△ 68.97
うち貸倒引当金戻入額	—	985	—	985	—	△ 985	△ 100.00
株式等関係損益	2,001	2,656	1,464	655	32.73	△ 1,192	△ 44.87
不良債権処理額	181	—	721	△ 181	△ 100.00	721	—
<b>経常利益</b>	4,023	3,009	4,144	△ 1,014	△ 25.20	1,135	37.72
<b>特別損益</b>	30	△ 22	△ 2	△ 52	△ 173.33	20	90.90
<b>法人税、住民税及び事業税</b>	1,200	130	810	△ 1,070	△ 89.16	680	523.07
<b>法人税等調整額</b>	67	226	288	159	237.31	62	27.43
<b>当期純利益</b>	2,786	2,630	3,043	△ 156	△ 5.59	413	15.70

## 自己資本比率の推移



- 自己資本比率 (連結)
- 自己資本比率 (単体)

## 自己資本額の内訳 (単体)

	22/9	23/3	23/9	24/3	24/9
自己資本額	1,810	1,821	1,821	1,839	1,853
リスク・アセット等	16,806	17,755	18,646	19,206	19,552

(億円)

## リスク・アセット等の算出方法

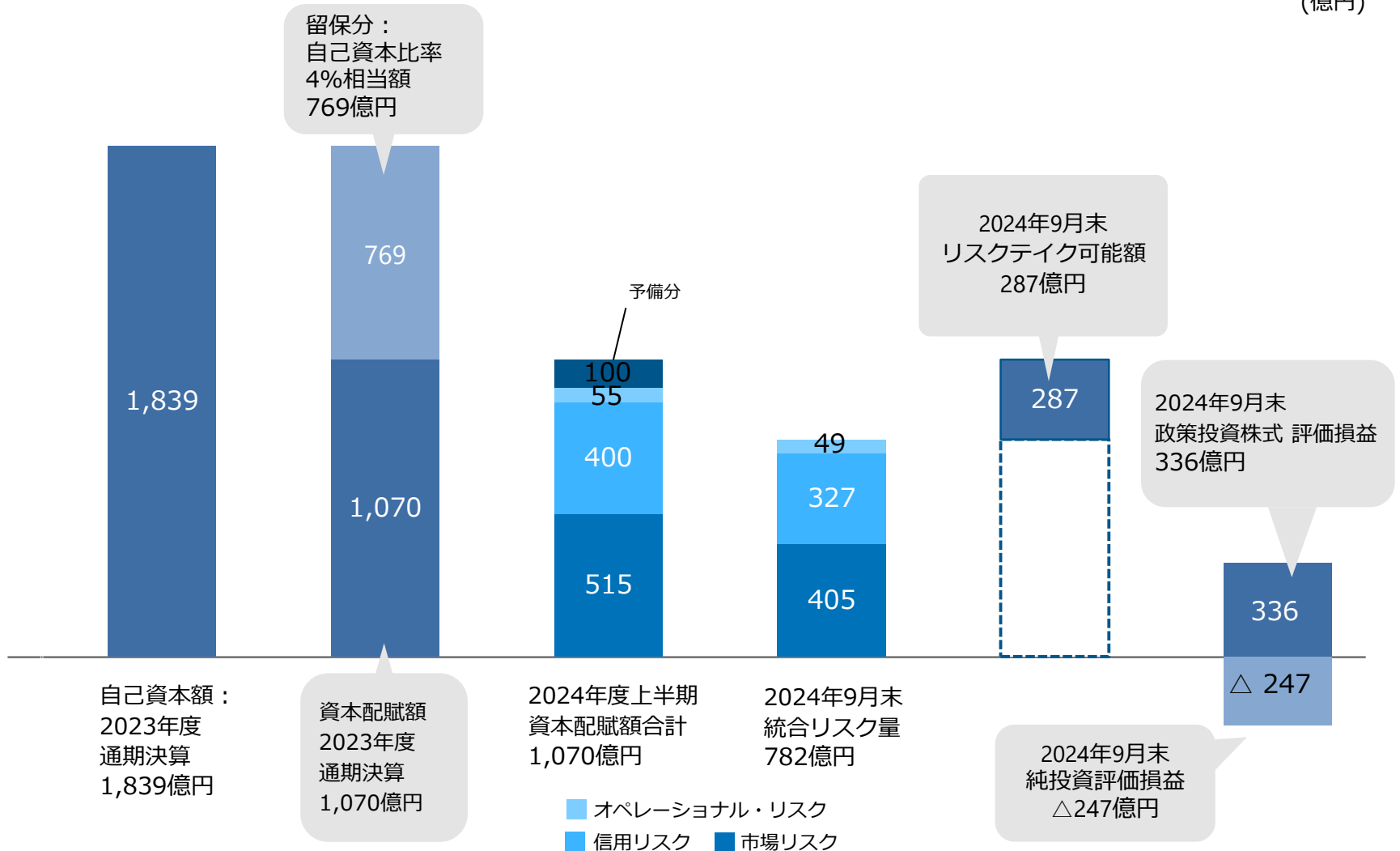
信用リスク	標準的手法
オペレーション・リスク	粗利益配分手法

## 参考：銀行勘定の金利リスク(24/9期末)

金利リスク量	233億円
自己資本の額	1,853億円
銀行勘定の金利リスク(IRRBB)	12.6%

\* コア預金の算定に内部モデルを使用しております。

(億円)





(人、店、か所)

	15/3	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3	22/3	23/3	24/3	24/9 15/3比 増減	
従業員数	1,675	1,677	1,685	1,737	1,726	1,681	1,660	1,655	1,639	1,609	1,658	△17
パートタイマー	672	678	711	714	686	689	677	680	686	702	709	37
店舗数 (含む2出張所)	90	91	91	92	92	92	92	92	91	91	91	1
単独店	41	42	42	41	41	35	27	22	17	11	10	△31
エリア/フルバンキング店	21	21	21	21	21	22	25	24	26	27	27	6
エリア/機能特定店、非対面店	28	28	28	30	30	35	40	46	48	53	54	26
実質的な営業拠点数 (支店内支店を1とカウント)	89	90	90	87	86	82	78	78	77	73	73	△16
法人営業所	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	△1
ライフスクエア	7	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	1
店舗外ATMコーナー数	130	133	135	141	142	144	138	119	110	86	79	△51

※1 機能特定店は、サテライト店・エリア特定店および非対面店(インターネット富士山支店)の合計です。

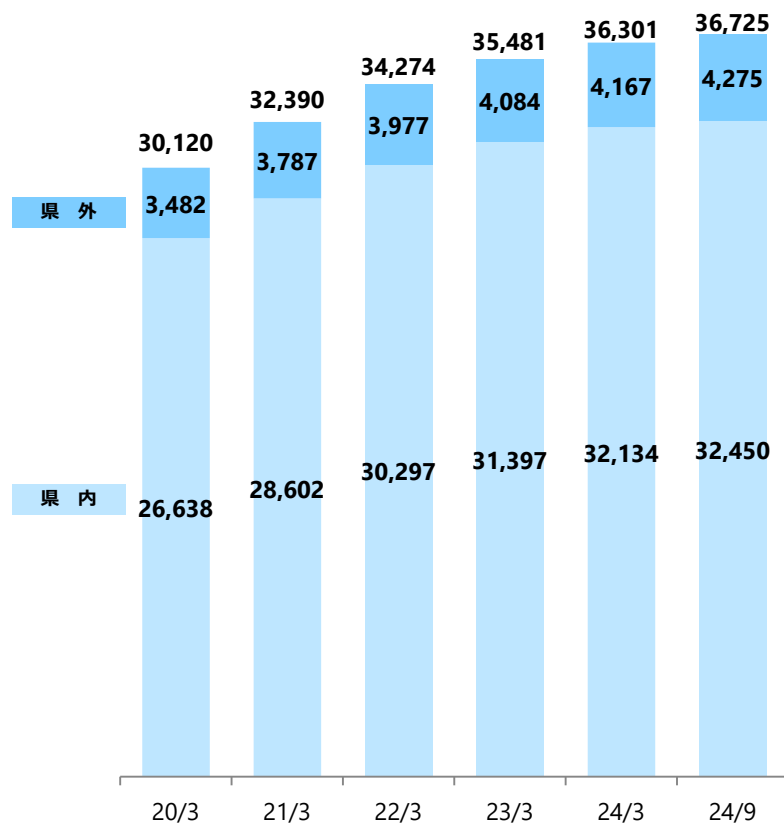
※2 支店内支店は以下の通りです。中央市場支店(国母支店内)、住吉支店(南支店内)、千塚支店(湯村支店内)、春日居支店(石和支店内)、禾生支店(都留支店内)、東山梨支店(日下部支店内)、中道支店(城南支店内)、北新支店(武田通支店内)、竜ヶ丘支店(吉田支店内)、甲西支店(小笠原支店内)、高根支店(長坂支店内)、鰐沢支店(青柳支店内)、吉祥寺支店(荻窪支店内)、小金井支店(国分寺支店内)、流通センター支店(昭和支店内)、自治会館出張所(南支店内)、府中支店(国分寺支店内)

※3 店舗外ATMコーナー数にはセブン銀行との共同ATMは含んでおりません。

## 1. 平残

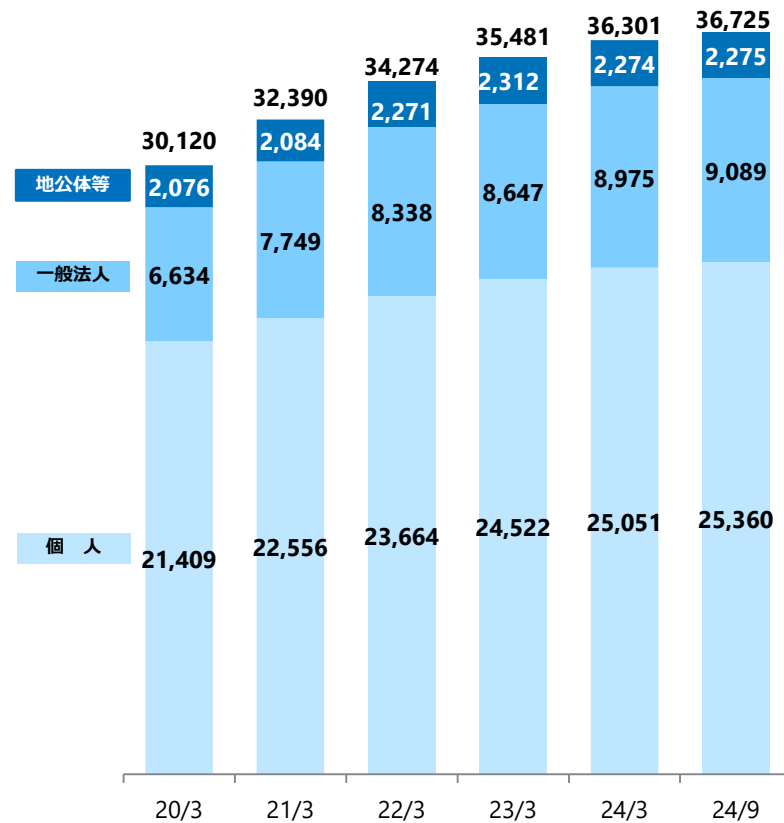
### 01 地域別

(億円)



### 02 マーケット別

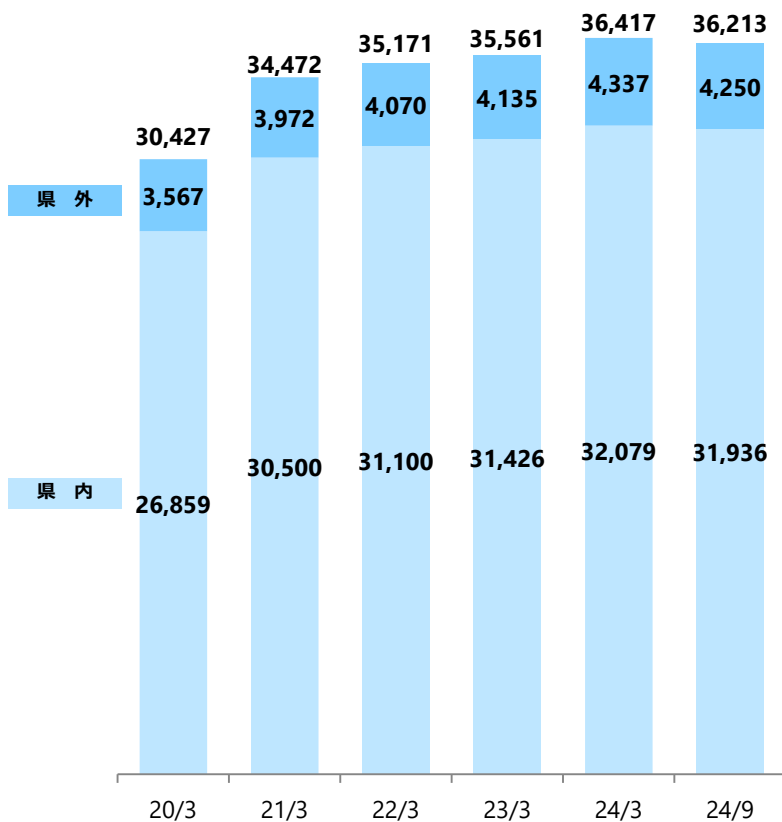
(億円)



## 2. 未残

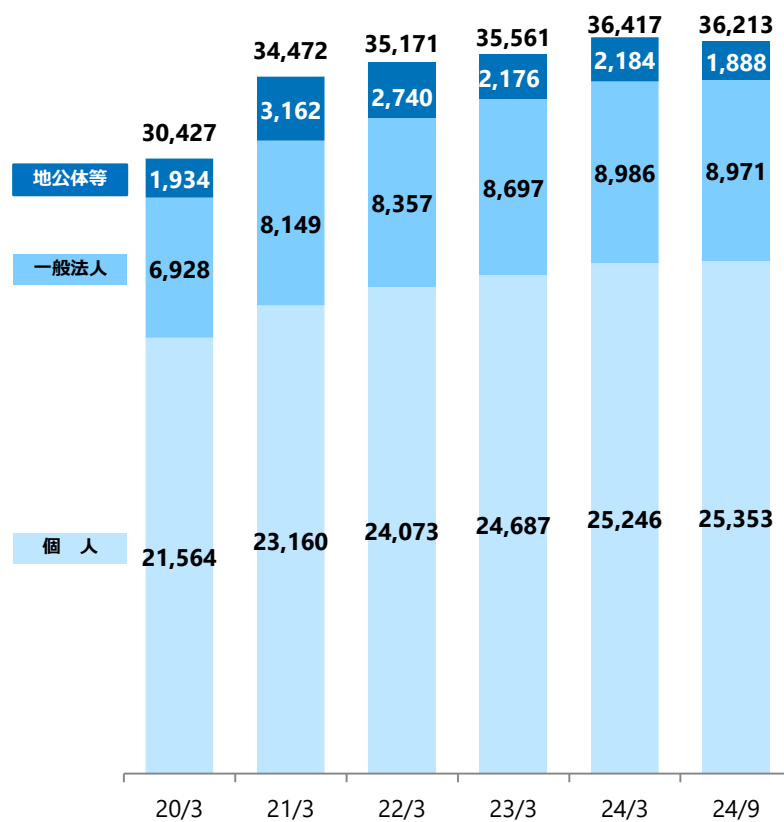
### 01 地域別

(億円)



### 02 マーケット別

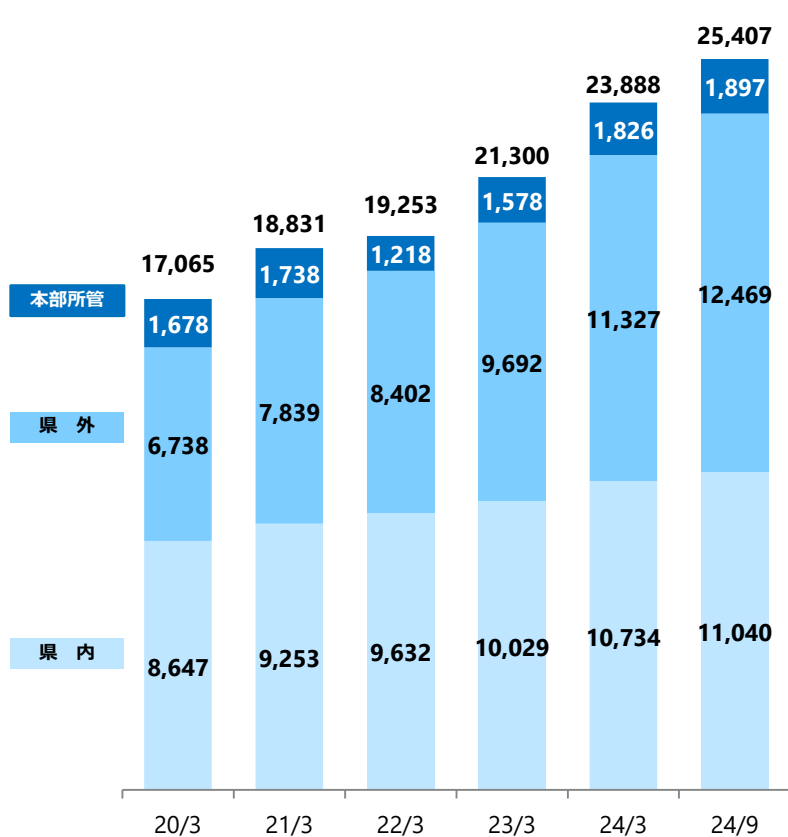
(億円)



## 1. 平残

### 01 地域別

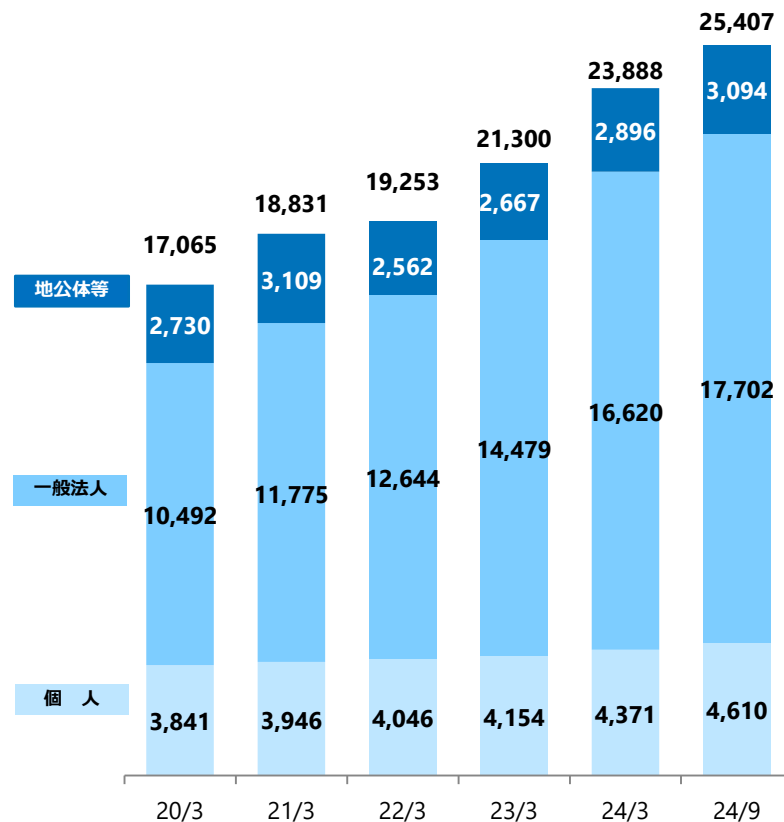
(億円)



(注)本部所管は、財務省向貸出、譲受債権および山梨県当貸等をいう。

### 02 マーケット別

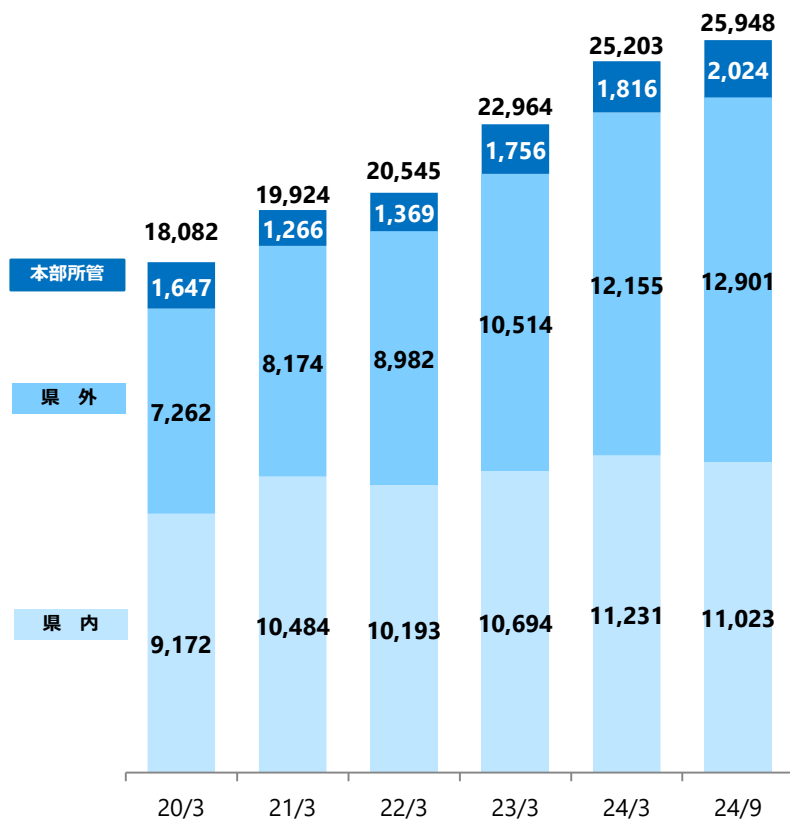
(億円)



## 2. 未残

### 01 地域別

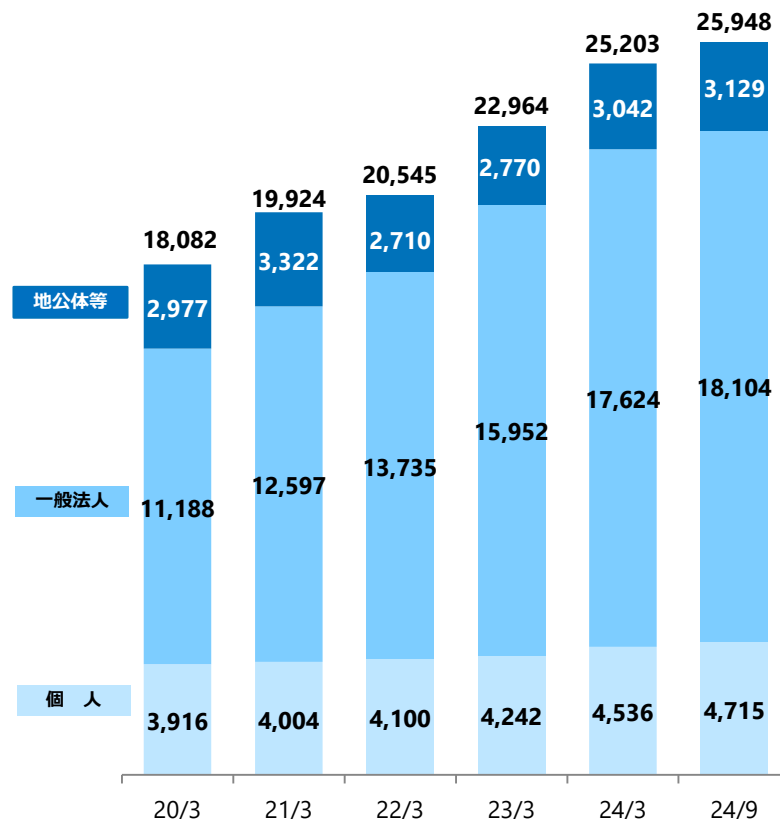
(億円)



(注)本部所管は、財務省向貸出、譲受債権および山梨県当貸等をいう。

### 02 マーケット別

(億円)



# 業種別貸出金(ローンポートフォリオ)

(金額単位：百万円)

	24/3		24/9		前期比増減	
	貸出残高	構成比	貸出残高	構成比	貸出残高	構成比
製造業	297,312	11.8%	<b>309,476</b>	11.9%	12,164	0.1P
農業、林業	7,060	0.3%	<b>6,754</b>	0.3%	△ 306	0.0P
漁業	45	0.0%	<b>88</b>	0.0%	43	0.0P
鉱業、採石業、砂利採取業	1,577	0.1%	<b>1,476</b>	0.1%	△ 101	0.0P
建設業	56,643	2.2%	<b>54,769</b>	2.1%	△ 1,874	△0.1P
電気・ガス・熱供給・水道業	53,140	2.1%	<b>55,543</b>	2.1%	2,403	0.0P
情報通信業	27,200	1.1%	<b>30,482</b>	1.2%	3,282	0.1P
運輸業、郵便業	157,442	6.2%	<b>150,257</b>	5.8%	△ 7,185	△0.4P
卸売業、小売業	172,695	6.8%	<b>174,605</b>	6.7%	1,910	△0.1P
金融業、保険業	173,460	6.9%	<b>181,705</b>	7.0%	8,245	0.1P
不動産業、物品賃貸業	583,667	23.2%	<b>602,597</b>	23.2%	18,930	0.0P
不動産業	461,067	18.3%	<b>482,903</b>	18.6%	21,836	0.3P
地方公社	17,023	0.7%	<b>4,911</b>	0.2%	△ 12,112	△0.5P
物品賃貸業	105,577	4.2%	<b>114,781</b>	4.4%	9,204	0.2P
その他サービス業	202,282	8.0%	<b>211,299</b>	8.1%	9,017	0.1P
国・地方公共団体	304,230	12.1%	<b>312,953</b>	12.1%	8,723	0.0P
その他（個人）	483,600	19.2%	<b>502,877</b>	19.4%	19,277	0.2P
<b>貸出金合計</b>	<b>2,520,360</b>	<b>100.0%</b>	<b>2,594,886</b>	<b>100.0%</b>	<b>74,526</b>	<b>—</b>

# 規模別・地域別貸出金残高（未残）

(億円、%、ポイント)

		全体			県内			県外			本部所管貸出			県内+本部所管貸出		
		24/3	24/9	前期比	24/3	24/9	前期比	24/3	24/9	前期比	24/3	24/9	前期比	24/3	24/9	前期比
国 地方公共団体	残高	3,042	3,099	57	2,822	2,806	△16	11	9	△2	209	283	74	3,031	3,089	58
	構成比	12.1%	11.9%	△0.2%	25.1%	25.5%	0.4%	0.1%	0.1%	0.0%	11.5%	14.0%	2.5%	23.2%	23.7%	0.5%
事業性	残高	17,324	17,818	494	4,978	4,724	△254	10,740	11,355	615	1,605	1,739	134	6,583	6,463	△120
	構成比	68.7%	68.7%	0.0%	44.3%	42.9%	△1.4%	88.4%	88.0%	△0.4%	88.4%	86.0%	△2.4%	50.5%	49.5%	1.0%
大企業	残高	6,611	7,038	427	584	650	66	5,267	5,559	292	760	829	69	1,344	1,479	135
	構成比	26.2%	27.1%	0.9%	5.1%	5.9%	0.8%	43.3%	43.1%	△0.2%	41.9%	41.0%	△0.9%	10.3%	11.3%	1.0%
中堅企業	残高	275	267	△8	53	51	△2	221	216	△5	-	-	-	53	51	△2
	構成比	1.1%	1.0%	△0.1%	0.5%	0.5%	0.0%	1.8%	1.7%	△0.1%	-	-	-	0.4%	0.4%	0.0%
中小企業	残高	10,438	10,513	75	4,341	4,023	△318	5,252	5,580	328	845	910	65	5,186	4,933	△253
	構成比	41.4%	40.5%	△0.9%	38.6%	36.5%	△2.1%	43.2%	43.3%	0.1%	46.5%	45.0%	△1.5%	39.7%	37.8%	△1.9%
非事業性 個人	残高	4,836	5,028	192	3,432	3,494	62	1,403	1,534	131	-	-	-	3,432	3,494	62
	構成比	19.2%	19.4%	0.2%	30.6%	31.7%	1.1%	11.5%	11.9%	0.4%	-	-	-	26.3%	26.8%	0.5%
合計	残高	25,203	25,948	745	11,232	11,024	△208	12,155	12,901	746	1,815	2,023	208	13,047	13,047	0
	構成比	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%	-

## リスク管理債権及び金融再生法開示債権の開示

(金額単位：億円)

当行では、部分直接償却を実施しておりません。

	24/3期末	24/9期末	前期比増減	24/9期末 連結
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	89	81	△7	83
危険債権	117	124	7	125
要管理債権	47	46	△1	46
三月以上延滞債権額	0	—	△0	—
貸出条件緩和債権額	47	46	△1	46
合計(A) (総与信残高に占める比率)	254 (1.00%)	252 (0.96%)	△1 (△0.04P)	254 (0.97%)
保全額(B)	222	223	1	225
保全率 (B)÷(A)	87.59%	88.66%	1.07P	88.69%

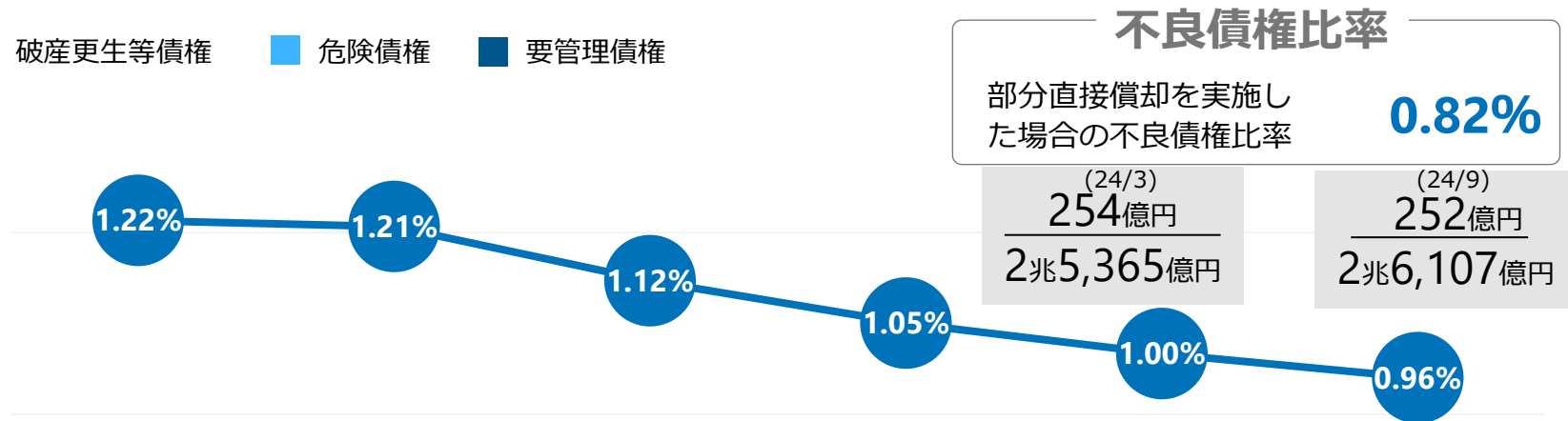
\*部分直接償却を実施した場合の不良債権額(単体)は、以下のとおりとなります。

	24/9期末 部分直接償却前①	24/9期末 部分直接償却後②	増減 ② - ①
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	81	44	△36
危険債権	124	124	0
要管理債権	46	46	0
三月以上延滞債権額	—	—	—
貸出条件緩和債権額	46	46	0
合計 (総与信残高に占める比率)	252 (0.96%)	215 (0.82%)	△36 (△0.14P)



## リスク管理債権及び金融再生法開示債権額・比率推移

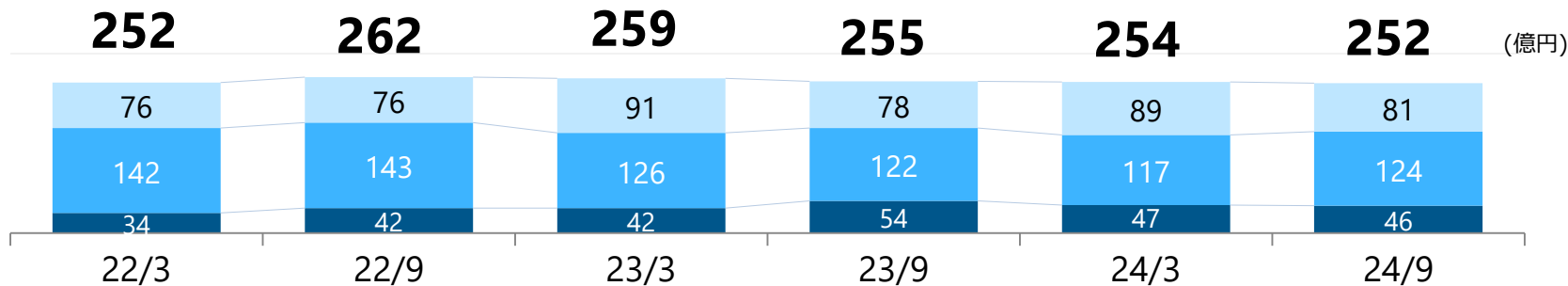
■ 破産更生等債権   
 ■ 危険債権   
 ■ 要管理債権



△0.04P

### 不良債権合計

△1(△0.6%)



## リスク管理債権及び金融再生法開示債権の保全状況

開示債権	保全状況	保全率
<b>252</b> (億円)	<b>223</b> (億円)	<b>88.6%</b>
81 破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	40 貸倒引当金 40 担保・保証等	<b>100%</b> 破産更生債権及びこれ らに準ずる債権
124 危険債権	15 貸倒引当金 100 担保・保証等	<b>93.0%</b> 危険債権
46 要管理債権	7 貸倒引当金 18 担保・保証等	<b>56.7%</b> 要管理債権

総与信残高ベース  
(24/3期末→24/9期末)

24/9期末

(億円)

		正常先	その他 要注意先	要管理先	破綻懸念先	実質破綻先	破綻先	破綻懸念先 以下への 劣化比率
新規	-	956	3	-	0	-	-	
正常先	23,939	23,866	43	12	3	1	2	0.03%
その他 要注意先	1,084	31	846	10	14	1	2	1.68%
要管理先	60	1	22	32	0	-	0	1.48%
破綻懸念先	117	-	1	-	106	3	0	
実質破綻先	43	-	-	-	-	32	4	
破綻先	46	-	-	-	-	-	32	
合計	25,291	24,855	917	55	124	38	42	



下方遷移



上方遷移

\* 金融再生法開示債権ベースで記載。

(残高は、貸出金・支払承諾・外国為替・与信関係仮払金・未収利息を含めた総与信残高ベース。  
ただし、国・地方公共団体の残高および自己査定非抽出先は「正常先」に含めて記載。)

24 / 3 期末

## 1. 預金シェア

(%、ポイント)

	22/3	22/9	23/3	23/9	24/3	24/9	前期比
	当行	51.3	50.9	51.5	51.5	51.7	<b>51.3</b>
大手行	6.6	6.7	6.7	6.7	6.8	<b>7.0</b>	0.2
信金・信組	27.1	27.0	27.0	26.7	26.7	<b>26.6</b>	△ 0.1
JA	13.0	13.4	12.9	13.2	12.8	<b>13.1</b>	0.3
その他	1.9	1.8	1.9	1.8	1.9	<b>1.8</b>	△ 0.1

※ゆうちょ銀行を除く

## 2. 貸出金シェア

(%、ポイント)

	22/3	22/9	23/3	23/9	24/3	24/9	前期比
	当行	49.0	48.9	49.9	50.1	50.4	<b>50.4</b>
大手行	7.3	7.3	7.1	7.1	7.0	<b>7.1</b>	0.1
信金・信組	31.2	31.1	30.2	29.7	29.3	<b>29.0</b>	△ 0.3
JA	6.5	6.8	7.1	7.3	7.5	<b>7.7</b>	0.2
その他	5.8	5.7	5.6	5.6	5.5	<b>5.6</b>	0.1

## <時価評価前残高の推移>

(億円、%、ポイント)

	23/3期		23/9期		24/3期		24/9期		前年同月比増減	
	残高	構成比	残高	構成比	残高	構成比	残高	構成比	残高	構成比
国債	1,561	14.2	711	7.3	1,449	14.5	<b>2,650</b>	<b>24.2</b>	1,939	16.9
地方債	3,274	29.8	3,100	32.1	2,841	28.3	<b>2,750</b>	<b>25.1</b>	△ 350	△ 7.0
社債	1,400	12.7	1,391	14.4	1,408	14.0	<b>1,388</b>	<b>12.6</b>	△ 3	△ 1.8
株式	252	2.3	239	2.5	241	2.4	<b>262</b>	<b>2.4</b>	23	△ 0.1
政策投資株式	200	1.8	188	2.0	196	2.0	<b>198</b>	<b>1.8</b>	10	△ 0.2
純投資株式	51	0.5	50	0.5	44	0.4	<b>63</b>	<b>0.6</b>	13	0.1
投資信託等	4,111	37.4	4,206	43.5	4,066	40.5	<b>3,875</b>	<b>35.3</b>	△ 331	△ 8.2
外国証券	397	3.6	17	0.2	26	0.3	<b>40</b>	<b>0.4</b>	23	0.2
合計	10,998	100.0	9,667	100.0	10,033	100.0	<b>10,968</b>	<b>100.0</b>	1,301	

## <有価証券利息の推移>

(百万円、%、ポイント)

	23/3期		23/9期		24/3期		24/9期		前年同月比増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
円建債券	3,495	27.8	1,150	28.7	2,075	24.3	<b>1,176</b>	<b>27.5</b>	26	△ 1.2
株式	1,160	9.2	627	15.7	1,105	13.0	<b>849</b>	<b>19.9</b>	222	4.2
投資信託等	5,554	44.2	2,078	52.0	5,188	60.8	<b>2,229</b>	<b>52.1</b>	151	0.1
外国証券	2,358	18.8	143	3.6	164	1.9	<b>20</b>	<b>0.5</b>	△ 123	△ 3.1
合計	12,568	100.0	3,999	100.0	8,533	100.0	<b>4,276</b>	<b>100.0</b>	277	

## <利回りの推移>

(%)

	23/3期	23/9期	24/3期	24/9期	前年同月比 増減 (P)
円 建 債 券	0.46	0.37	0.36	<b>0.36</b>	△ 0.01
株 式	4.37	4.70	4.43	<b>6.60</b>	1.90
投 資 信 託 等	1.43	0.94	1.19	<b>1.07</b>	0.13
円 貨 建 計	0.87	0.71	0.81	<b>0.77</b>	0.06
外 国 証 券	1.81	1.57	1.65	<b>1.11</b>	△ 0.46
合 計	0.96	0.73	0.82	<b>0.78</b>	0.05

## <評価損益の推移>

(億円)

	23/3期	23/9期	24/3期	24/9期	前年同月比 増減
円 建 債 券	△ 121	△ 172	△ 151	<b>△ 180</b>	△ 8
株 式	276	366	443	<b>374</b>	8
うち政策投資株式	272	334	395	<b>336</b>	2
投 資 信 託 等	△ 196	△ 201	△ 135	<b>△ 105</b>	96
外 国 証 券	△ 28	0	0	<b>0</b>	0
合 計	△ 69	△ 9	156	<b>89</b>	98

\* 投資事業組合出資の評価損益を含む

## <売買損益の推移>

(百万円)

	23/3期	23/9期	24/3期	24/9期	前年同月比 増減
国債等債券損益	△ 9,157	△ 6,476	△ 9,695	<b>△ 4,072</b>	2,404
国債等債券売却益	6,108	1,374	2,588	<b>510</b>	△ 864
国債等債券売却損	15,265	6,966	8,679	<b>1,107</b>	△ 5,859
国債等債券償却	-	-	-	<b>0</b>	0
国債等債券償還損	-	885	3,604	<b>3,475</b>	2,590
株式等関係損益	6,172	2,656	4,500	<b>1,464</b>	△ 1,192
株式等売却益	6,306	2,795	5,471	<b>1,490</b>	△ 1,305
株式等売却損	120	107	938	<b>18</b>	△ 89
株式等償却	13	31	31	<b>6</b>	△ 25
合 計	△ 2,984	△ 3,819	△ 5,195	<b>△ 2,607</b>	1,212

※ 上記の株式等関係損益には、投資事業組合出資の損益、金銭信託損益を含まず

## <投資信託解約益・解約損の推移>

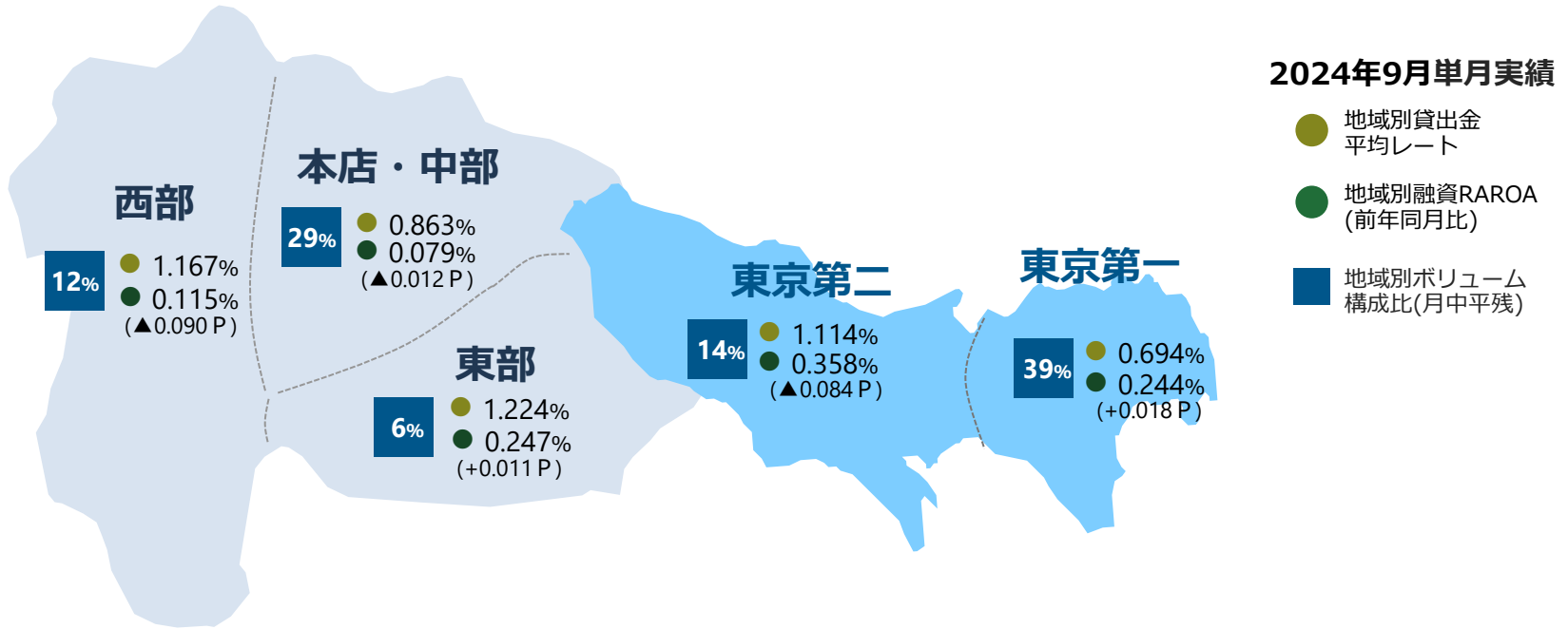
(百万円)

	23/3期	23/9期	24/3期	24/9期	前年同月比 増減
投資信託解約益	1,695	176	839	<b>523</b>	347
投資信託解約損	1,106	1,061	4,444	<b>3,998</b>	2,937
合 計	589	△ 885	△ 3,604	<b>△ 3,475</b>	△ 2,590

## <債券修正デュレーションの推移>

	23/3期	23/9期	24/3期	24/9期	前年同月比 増減
円 建 債 券	6.7	5.9	5.9	<b>5.3</b>	△ 0.6
外 貨 建 債 券	6.4	3.2	2.2	<b>1.4</b>	△ 1.8

## 全体の融資RAROA : 0.197% (前年同月比 ▲0.017P)



### 融資RAROA

貸出金に関する採算性を評価する指標

算式：信用コスト控除後利益 / 貸出金

\* 信用コスト = 貸出金平残 × デフォルト率 × (1 - 回収率)

対象：債務者区分 正常・要注意先 (要管理先を含む)  
 財務省向け貸出金・貸付債権等の本部所管貸出金は除く  
 経費：貸出金に係る一般経費のほか住宅ローン団信  
 保険料・消費者ローン保証料を含む

## アフターコロナを見据えた企業支援の徹底

### 資金繰り支援・再生支援の状況

#### 新型コロナウイルス感染症関連融資の実績

2024年9月末日時点

新規融資 実行件数/金額 (件/億円)			条件変更 実行件数/金額 (件/億円)
合計	プロパー融資	信保付融資	
5,707 / 1,417	294 / 319	5,413 / 1,098	7,433 / 2,196

**WillとSkillをもって、3S  
(Smile・Speed・Simple)**  
対応で地域や企業の再生と  
その後の再成長を推進

#### お客さまとの接点強化

- 実質無利子融資については約定返済開始のピークは過ぎ、コロナ禍による経済活動の制約は解かれたが、依然として回復途上の企業が多く、資源高・物価高や人手不足などもあいまって、厳しい事業環境が続いている。お客さまとの「接点強化」「深度ある対話」を実施する中、将来ビジョンの明確化を通じた伴走支援に取り組んでいる。

#### 政府系金融機関との連携・協調

- コロナ禍の影響を受けた企業や新たな事業展開を行う企業に対し、ニーズに沿った資金供給を実施するため、日本政策金融公庫との連携体制を強化し、協調融資スキーム「山梨Progress+（やまなしプログレスプラス）」運用。
- 「山梨中銀資本性ローン（20）」や日本公庫の「新型コロナウイルス感染症対策挑戦支援資本強化特別貸付」等を活用し、お客さまの資金繰り安定化や財務体質改善をサポート。

### 本業支援・財務改善等の状況

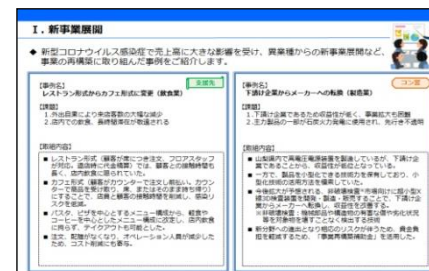
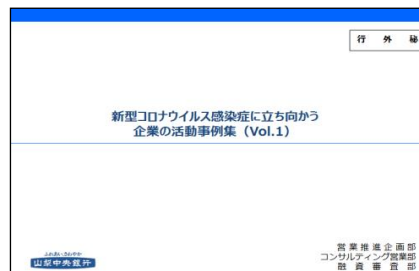
「一緒に考え、対話する」ことにより、経営者とともに課題解決に取り組む

#### お客さまへの本業支援の取組み

- 営業店と本部が連携し、取引先企業の売上回復・収益構造改善に向けた本業支援やビジネスモデルの再構築等、個別企業の実態に合わせたコンサルティングや早期経営改善計画策定支援事業（ポストコロナ持続的発展事業）を通じた支援を展開。
- 静岡・山梨アライアンスを活用した販路拡大支援、外部連携機関との提携拡充。

#### 事例集の作成

- コロナ禍の劇的な経営環境の変化のなかで、お客さまが売上高や収益の回復・増加等に取り組む事例を纏めた「新型コロナウイルス感染症に立ち向かう企業の活動事例集（Vol.1～3）」を作成（84事例を収録）。
- お客さまと対話する中で、アフターコロナを見据えた新事業展開など業績回復に向けた対応策の検討に活用。





(百万円、24/9期末)

会社名	山梨中央保証(株)	山梨中銀リース(株)	山梨中銀 デビシーカード(株)	山梨中銀 経営コンサルティング(株)	やまなし未来 インベストメント(株)
設立年月日	1986年7月1日	1987年4月6日	1991年7月2日	1996年8月2日	2023年12月1日
資本金	20	20	20	100	50
(当行出資比率)	(100.00%)	(100.00%)	(49.00%)	(45.00%)	(100.00%)
(グループ出資比率)	(100.00%)	(100.00%)	(67.50%)	(87.50%)	(100.00%)
事業内容	信用保証業務等	リース業務等	クレジットカード 業務等	総合コンサルティング業務、 ベンチャーキャピタル等	投資助言業務等
営業収益	311	2,640	552	80	60
営業利益	225	43	15	9	34
経常利益	249	73	69	11	34
当期純利益	173	36	51	9	22
総資産	11,171	18,705	4,050	1,688	113
純資産	6,903	4,513	1,941	1,351	91
借入金残高	—	13,155	450	—	—
(うち、当行からの借入金残高)	(—)	(10,034)	(450)	(—)	(—)

# 山梨県の経済



## 山梨のワイン

- ・日本ワイン製成数量全国1位(※)
- ・国内ワイナリー数全国1位



## 絹織物



## 日本酒

「山梨」日本酒表示指定(国税庁)



## ニット



## ミネラルウォーター

出荷額全国1位



## 印伝



## 果物

葡萄・桃・すもも収穫量全国1位



## 和紙



## 貴金属・宝石製装身具製品

製造業事業所数全国1位

(※) 日本ワイン：国産ぶどうのみを原料とし、日本国内で製造された果実酒

出典：山梨県HP、経済構造実態調査 等

## 概況

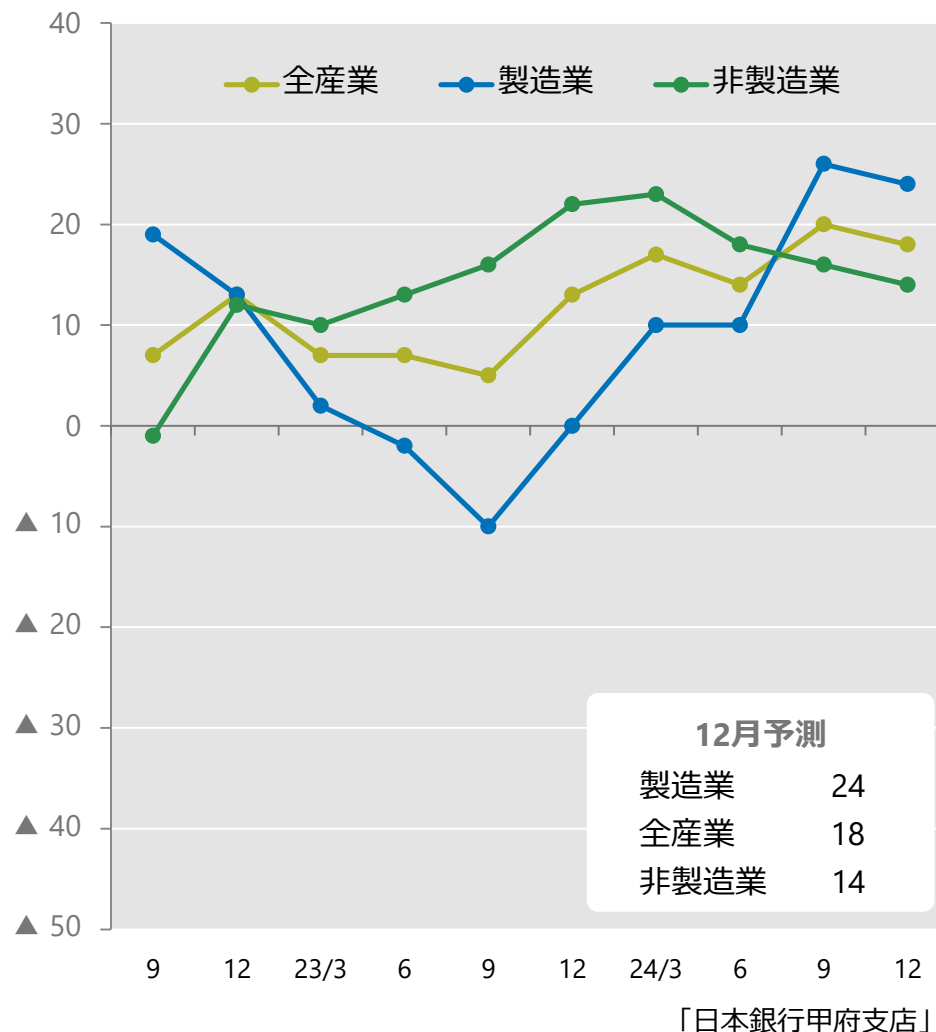
山梨県の景気（9月～10月）は、基調としては緩やかに持ち直しているものの、一部に弱い動きがみられる。需要面においては、設備投資で一部に持ち直しの動きがみられる一方、個人消費は力強さを欠いている。生産面においては、機械工業が横ばい圏で推移している。

日銀短観業況判断D.I.をみると、機械工業に持ち直しの兆しがみられることから製造業の景況感が改善している一方、非製造業については増勢が鈍化している。先行きについては、製造業、非製造業ともに悪化を見込んでいる。

日銀短観業況判断D.I.(県内)

	6月	9月	12月(予測)
全産業	14	20	18
製造業	10	26	24
非製造業	18	16	14

日銀短観業況判断D.I.(県内)



## 【需要動向】

残暑が続き、季節商材の出足が鈍いほか、節約志向が強まっており、全体的には力強さに欠けている。

設備投資は、一部に持ち直しの動きがみられる。

### ① 個人消費

#### ・ 大型小売店売上

販売価格の上昇により、横ばい圏に留まっているものの、物価高により消費マインドは低下している。

#### ・ 新車登録台数

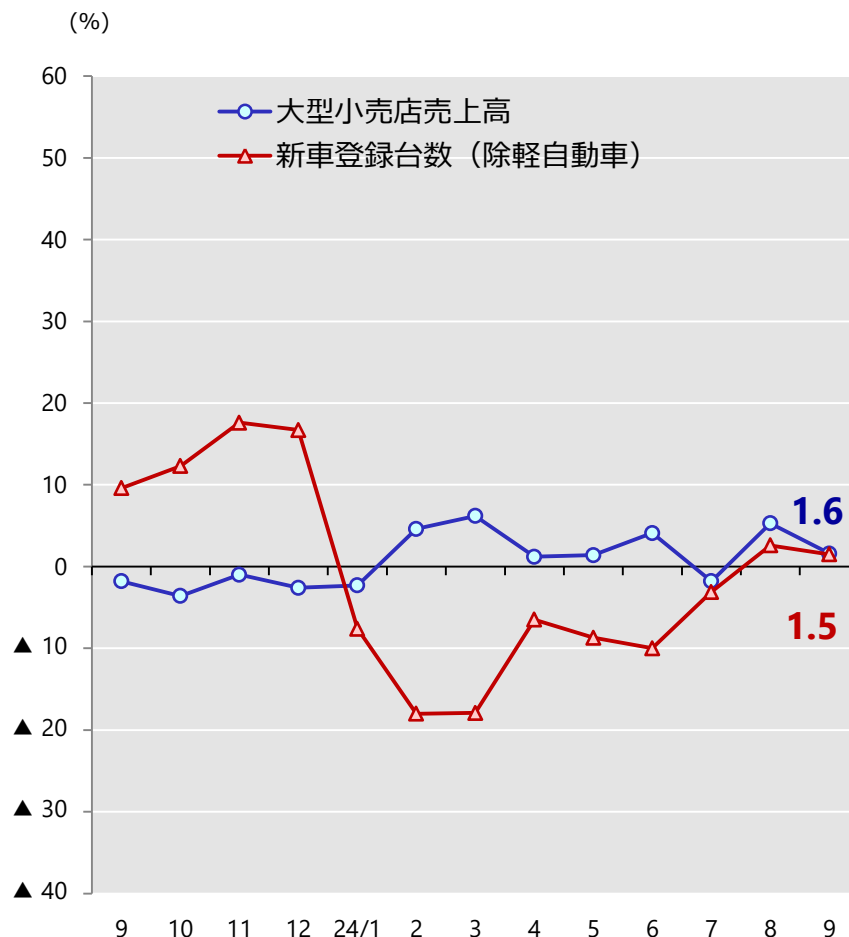
認証不正問題による影響が緩和されつつあるなかで、緩やかに持ち直している。

#### ・ 観光 ・ レジャー

9月の県内観光は、全体的に好天に恵まれ、各地の入込みは前年をやや上回った。

国内客、外国人観光客ともに堅調に推移している。

## 需要動向①（前年比増減率）



「経済産業省」、「日本自動車販売協会連合会」

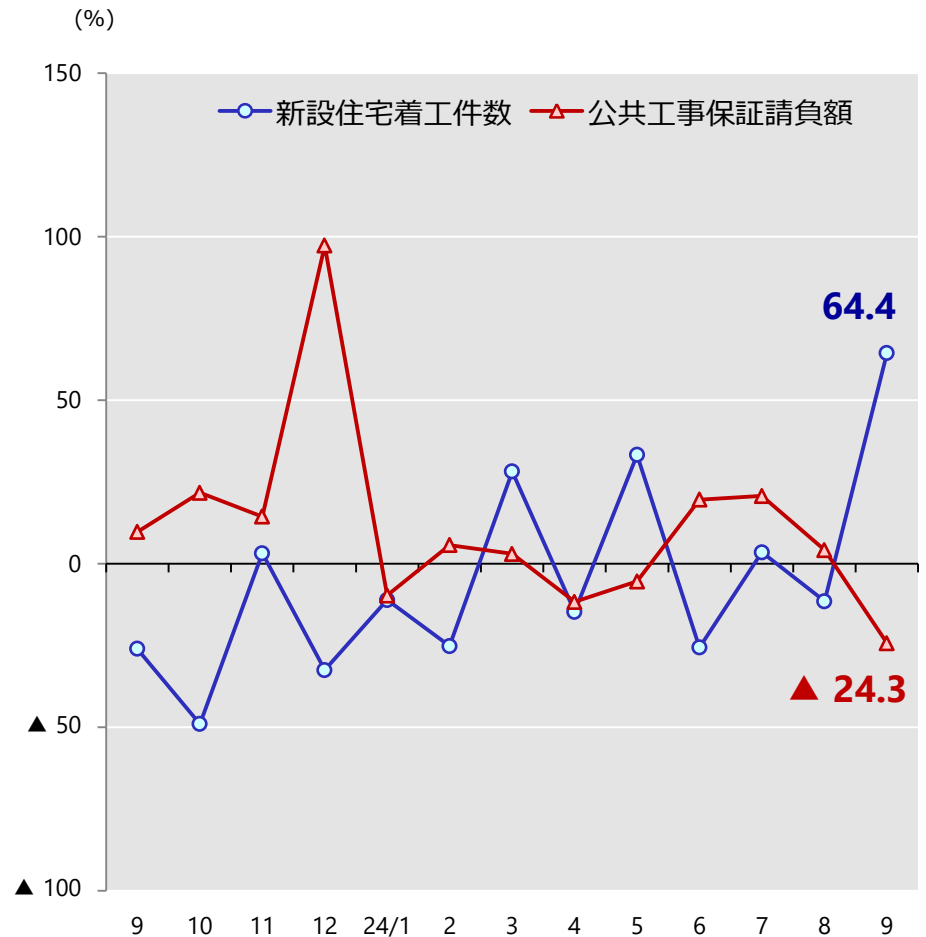
## ② 住宅建設

新設住宅着工件数は、住宅価格の上昇により弱含みで推移していたが、周期的な増減を繰り返すなか、総体では前年並みで推移している。

## ③ 公共工事

前年並みの予算が確保され、堅調に推移している。

### 需要動向②（前年比増減率）



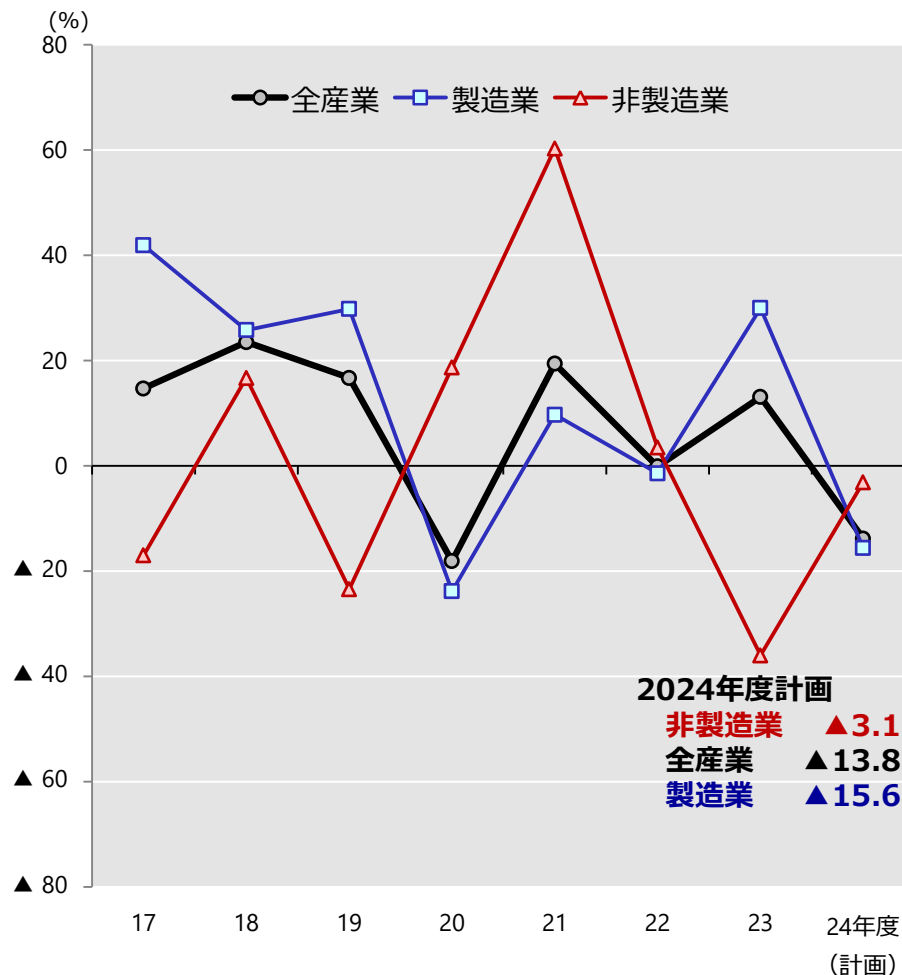
「国土交通省」、「東日本建設業保証㈱」

## ④ 設備投資

設備投資は、機械工業を中心に工場の新設がみられるなど、緩やかに持ち直している。

なお、日銀短観（9月調査）によると、2024年度は製造業、非製造業ともに前年度を下回る計画となっている。

### 県内設備投資動向（日銀短観）（前年度比増減率）



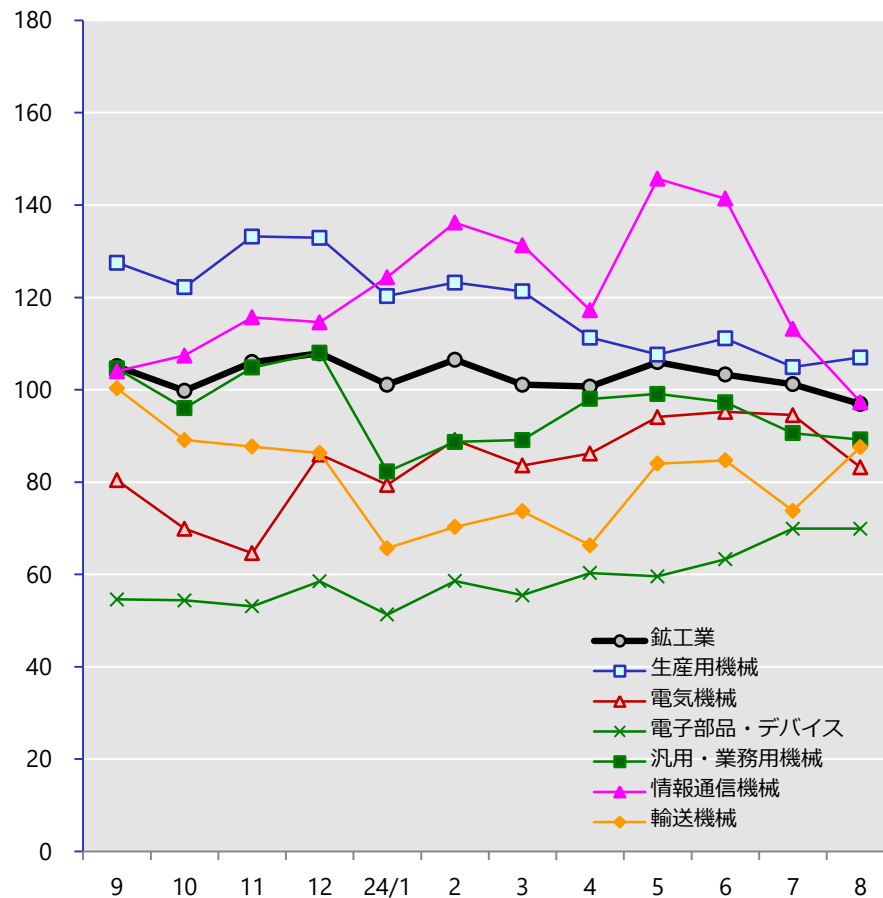
「日本銀行甲府支店」

## 【生産活動】

機械工業は、半導体製造装置に持ち直しの動きがみられる一方、産業用ロボットや電子部品の一部に弱い動きが窺われ、全体としては横ばい圏で推移している。

地場産業関連は、一部に堅調な動きもみられるが、国内需要の縮小や原材料価格の上昇などにより、全体としては厳しい局面が続いている。

### 鉱工業生産指数（季調済、2020年=100）



「県統計調査課」



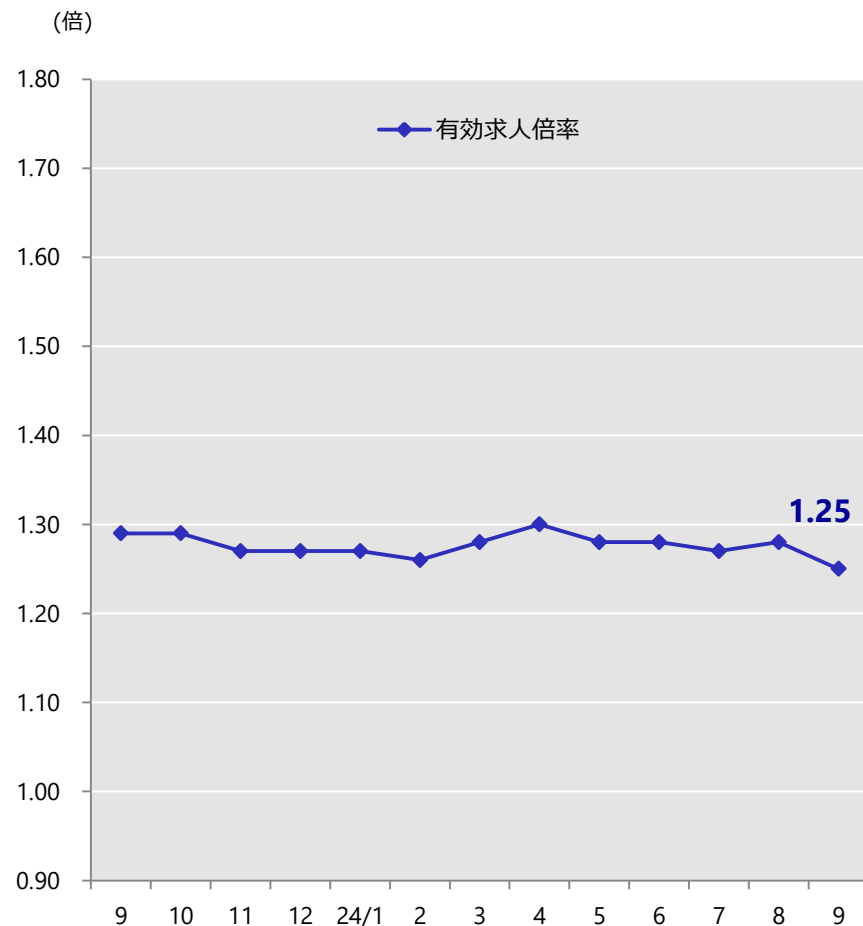
## 【雇用情勢】

有効求人倍率は、業種によりばらつきはあるものの、総体では横ばい圏で推移している。

	山梨県	全国
有効求人倍率（9月）	<b>1.25倍</b>	1.24倍

「厚生労働省」

## 雇用情勢



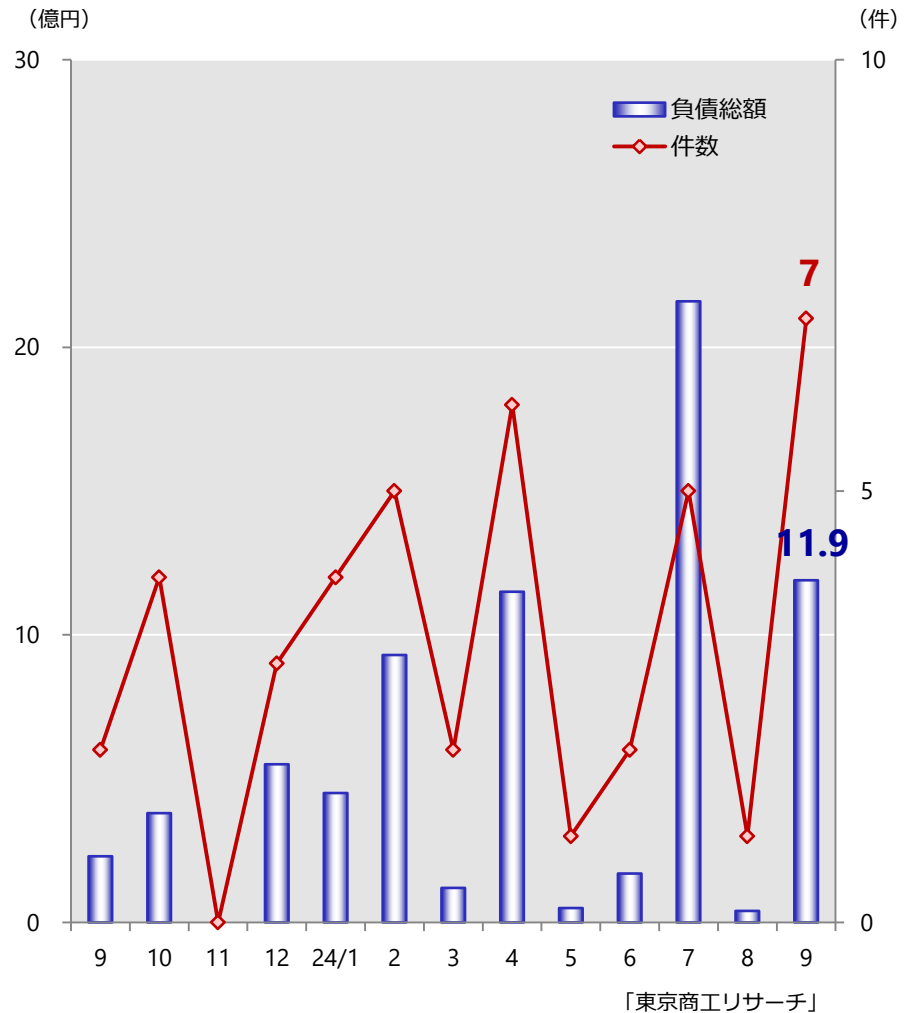
「山梨県労働局職業安定部」

## 【企業倒産】

2024年度上半期（24年4月～24年9月）の県内企業倒産（負債総額1千万円以上）は、件数が22件で負債総額が47億50百万円となった。

件数は前年同期比10件（83.3%）の増加、負債総額も同30億78百万円（184.1%）の増加となった。

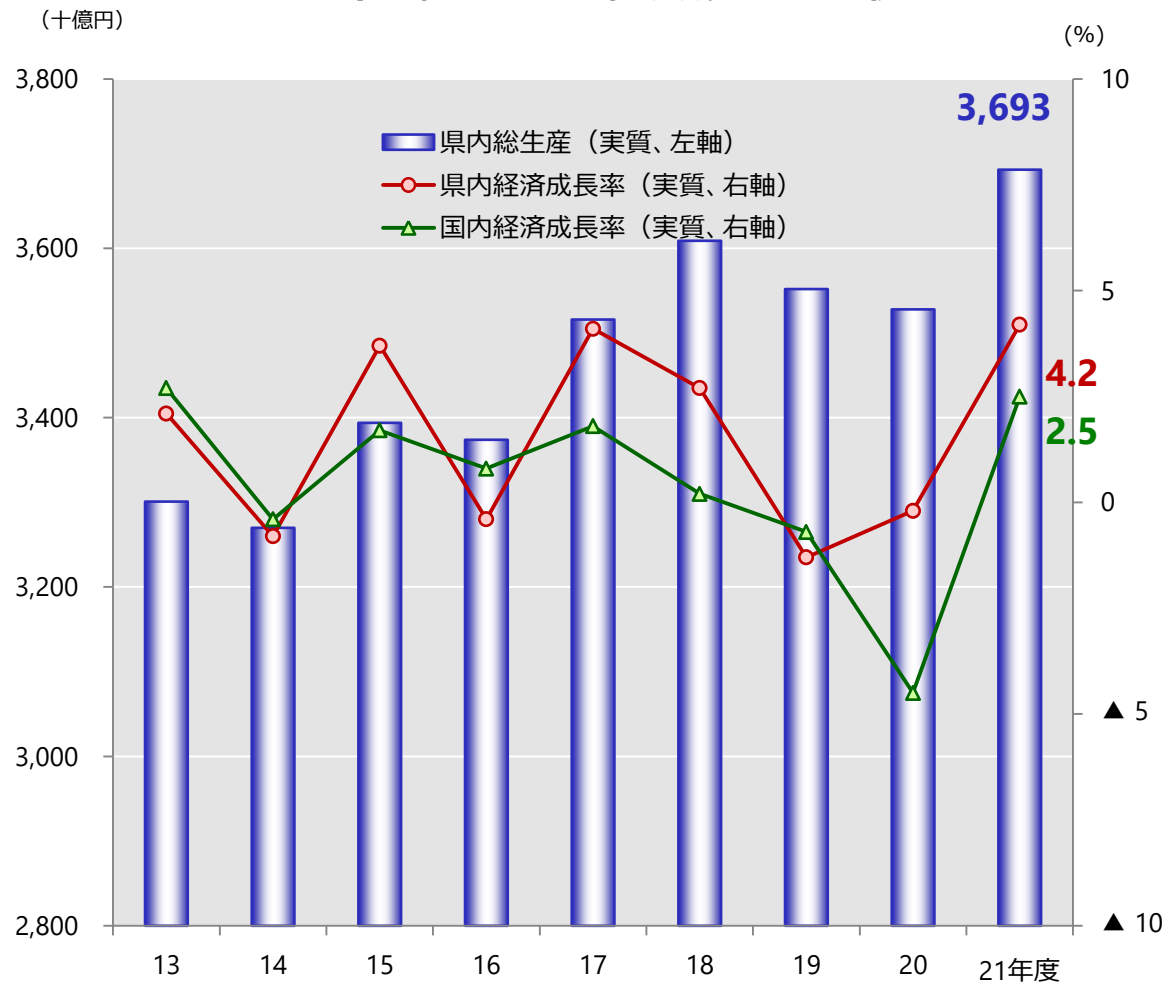
## 企業倒産



## 【山梨県経済の特性】

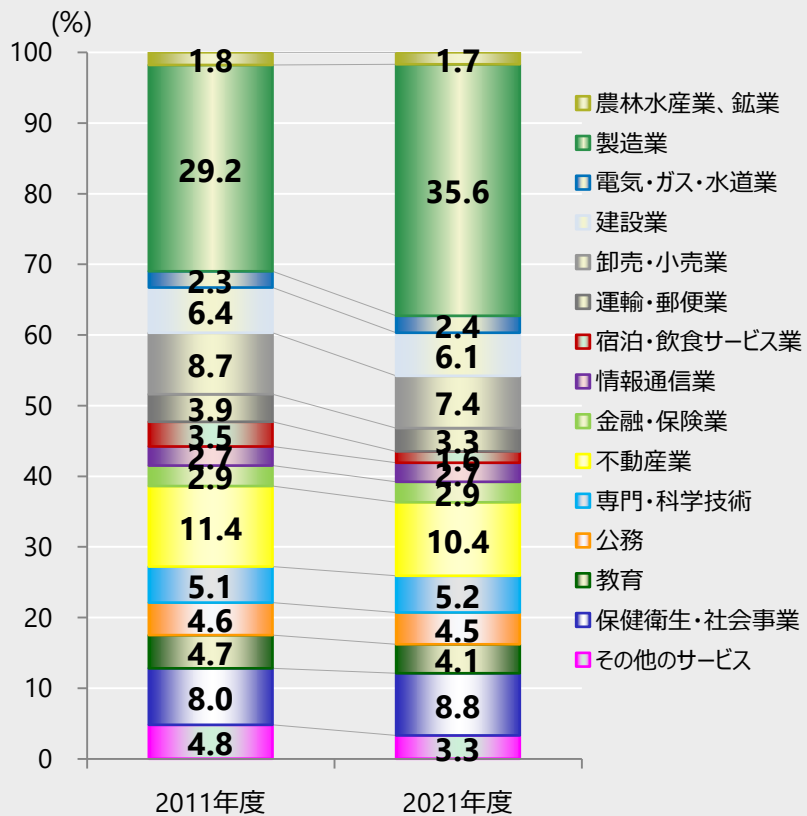
県内経済の実質成長率は、足踏み状態となっていたが、足元で持ち直している。

## 県内総生産額・経済成長率の推移



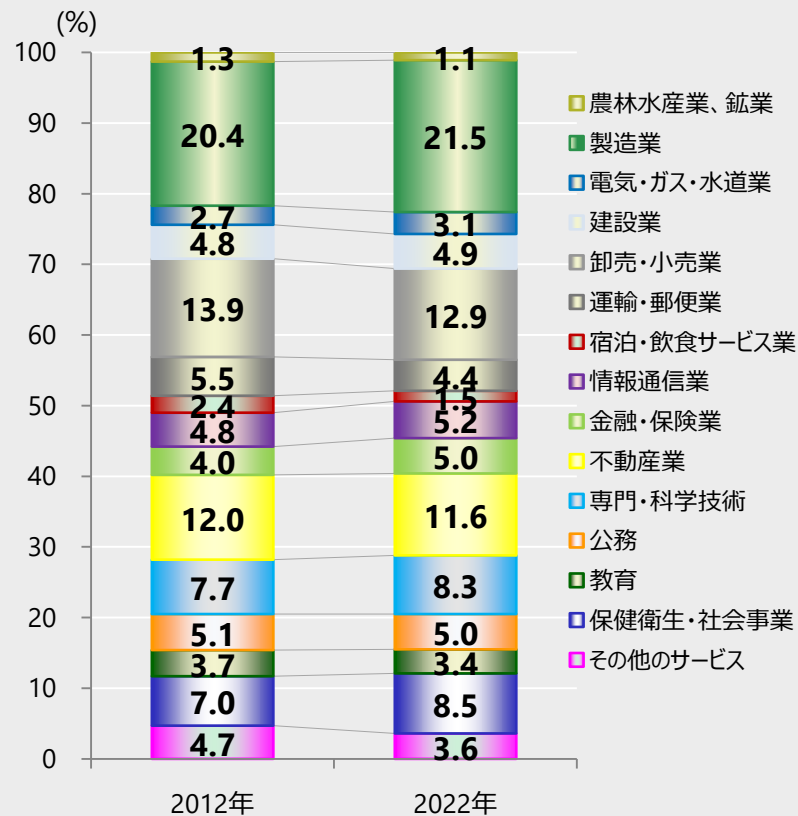
「内閣府 国民経済計算年報」、 「山梨県 県民経済計算年報」

## 山梨県の経済活動別県内総生産



「山梨県 県民経済計算年報」

## 全国の経済活動別国内総生産

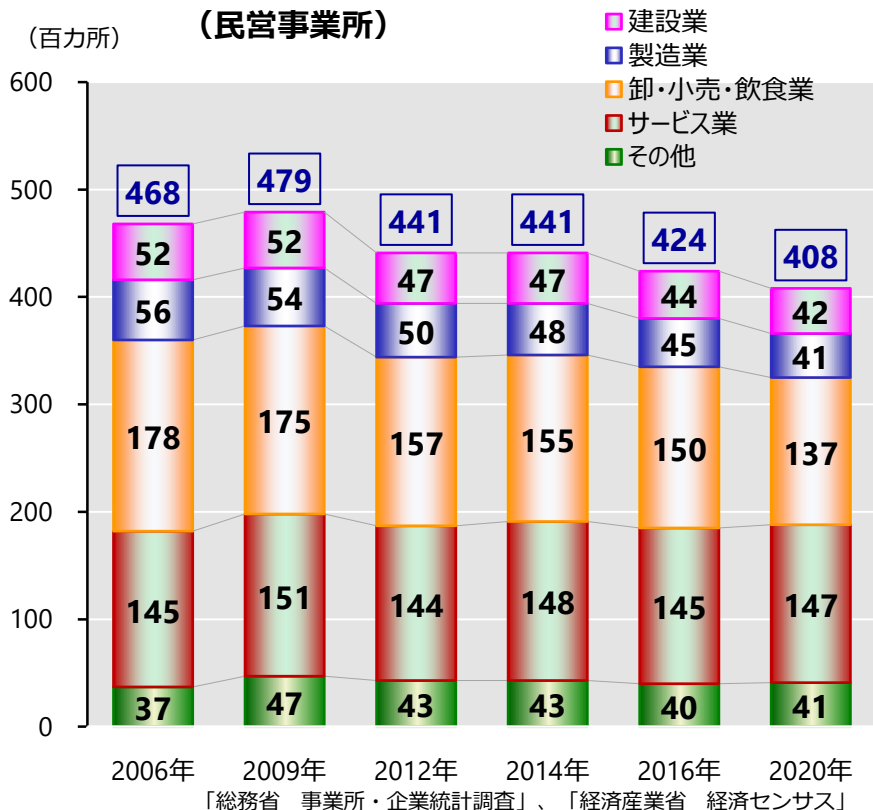


「内閣府 国民経済計算年報」

○ 産業別構成比を全国と比較すると、製造業のウエイトが高い。

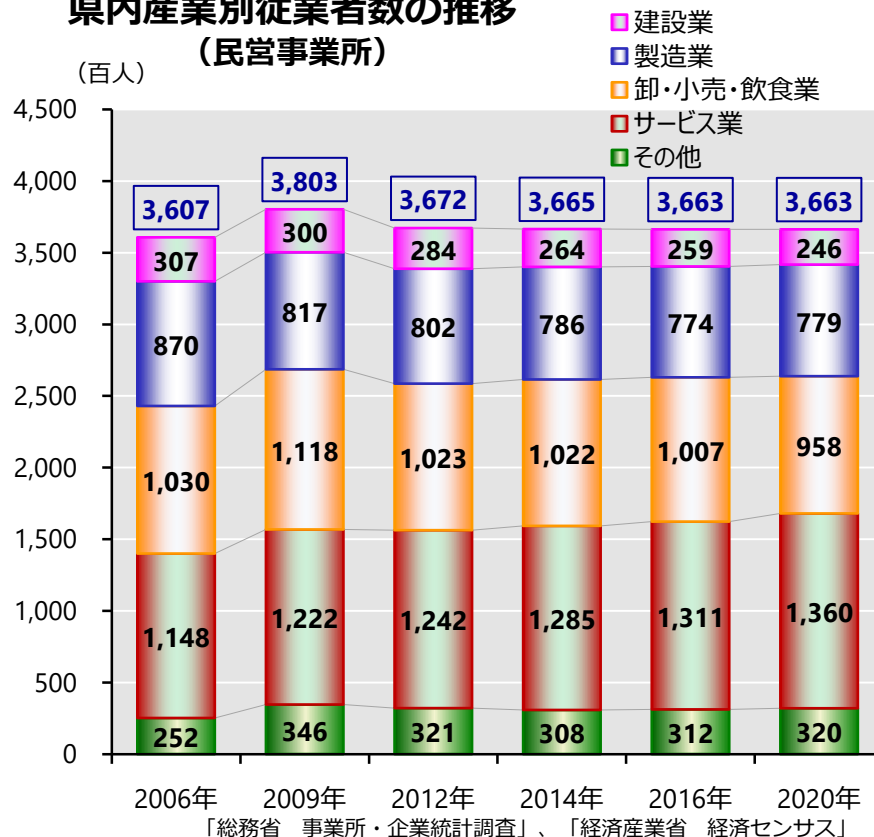
## 県内産業別事業所数の推移

(百カ所) (民営事業所)



## 県内産業別従業者数の推移

(百人) (民営事業所)



### 【事業所数・従業者数】

- 事業所数は、輸入品との競争による地場産業の減少や、中心市街地の衰退による小売業の減少などを要因に、1986年をピークに減少傾向。
- 従業者数は、生産効率の向上や事業所数の減少に伴う正社員の減少などを背景に、1996年をピークに減少傾向で推移していたが、足元では横ばい圏で推移。
- こうしたなか、サービス業のうち「教育・学習支援」「医療・福祉」の事業所数・従業者数が増加している。

※2009年以降は「経済センサス」の数値（事業所数、従業員数とも調査対象を拡大しており、2006年までのデータとの連続性はない）

※民営事業所とは、国及び地方公共団体の事業者所を除く事業所をいう。

## 【製造品出荷額等の推移】

- 山梨県の工業構造は、1982年の中央自動車道全線開通と相前後して機械工業の集積が急速に拡大し、現在では製造品出荷額等の約6割を占める。

### ＜製造品出荷額等＞

- 1982年：1兆834億円  
→ 2022年：2兆9,047億円（168.1%増）

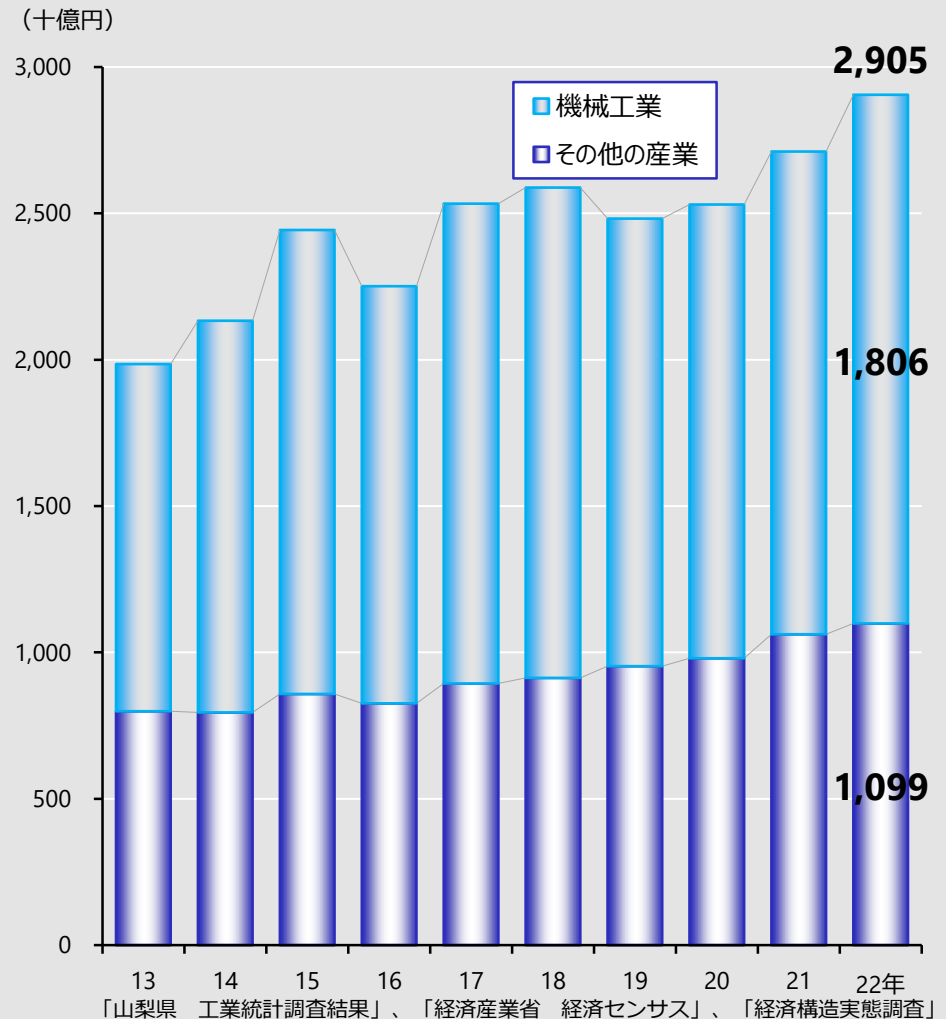
### ＜全体に占める機械工業の割合＞

- 製造品出荷額等に占める機械工業の割合は62.2%(2022年)であり、全国の同割合44.2%と比較して高い。

### 山梨県の製造品出荷額等の順位とリーディング産業の変遷

	全国順位	リーディング産業
1950年	40位	繊維
1970年	40位	繊維
1990年	33位	電気機械
2010年	33位	生産用機械
2011年	33位	電気機械
2015年	33位	生産用機械

## 県内製造品出荷額等の推移



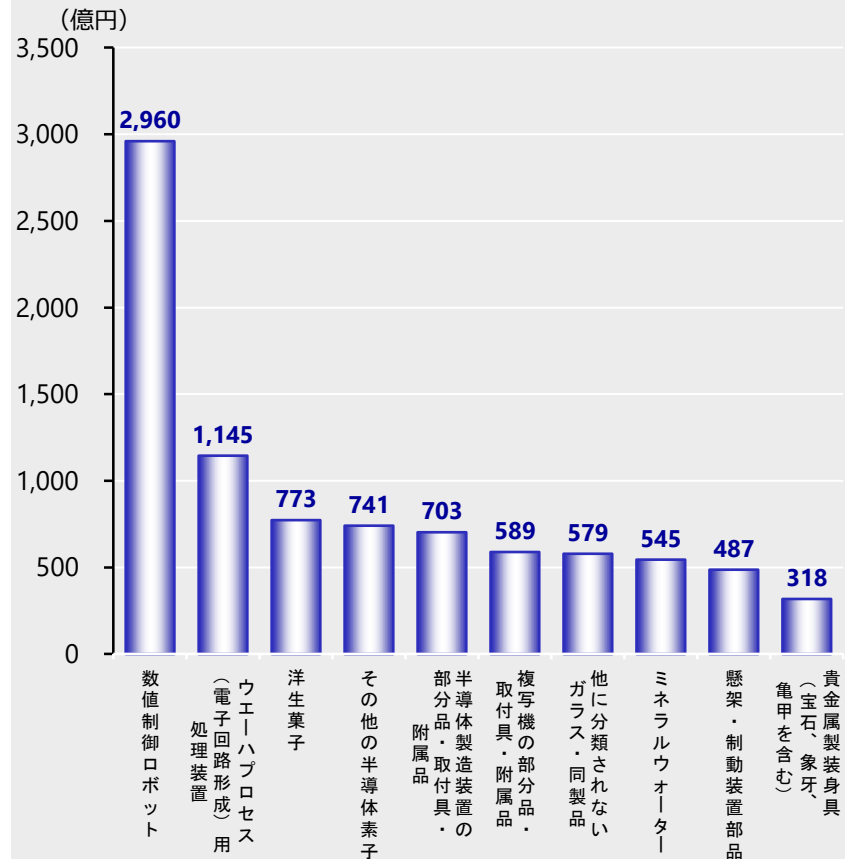
- 数値制御ロボットなど生産用機械のウエイトが高く、情報通信機器向けの各種デバイス等、最先端のIT関連産業が集積している。
- 洋生菓子やミネラルウォーターなど食料品も上位品目にランクイン。
- 中小企業の技術水準も着実に上昇。  
ニッチマーケットながら国内・世界市場で高シェアを獲得する企業も存在。

全国上位の生產品目（2022年実績）

品目	出荷額	全国シェア	順位
数値制御ロボット	2,960億円	69.6%	1位
複写機の部分品・取付具・附属品	589億円	17.5%	1位
ミネラルウォーター	545億円	31.7%	1位
貴金属製装身具（宝石、象牙、亀甲を含む）	318億円	31.0%	1位
巻上機	296億円	38.2%	1位

「2023年 経済構造実態調査」

製造品出荷額上位10品目（2022年）



「2023年 経済構造実態調査」

経済力基本指標				産業関連指標				生活関連指標			
項目	年次	数値	順位	項目	年次	数値	順位	項目	年次	数値	順位
総面積	2024年	4,465km <sup>2</sup>	32	民営事業所数	2020年	40,814か所	41	家計実収入 (勤労者世帯1世帯 当たり1か月平均)	23年	493,801円	45
可住地面積比率	22年	21.3%	44	製造品出荷額等	22年	29,047億円	34				
自然公園面積比率	22年	27.1%	8	同従業員1人当たり	22年	39,180千円	24	消費支出 (勤労者世帯1世帯 当たり1か月平均)	23年	341,150円	14
総人口	23年	796千人	41	年間商品販売額	20年	17,434億円	43				
世帯数	23年	372千世帯	41	同売場面積1m <sup>2</sup> 当たり	20年	1,689千円	36	平均消費性向 (勤労者世帯)	23年	84.3%	1
年少人口比率	23年	10.9%	35	農業産出額	22年	1,164億円	28	自家用車保有台数 (軽自動車含む・人口千人当たり)	23年	690台	4
生産年齢人口比率	23年	57.3%	20	生産農業所得率	22年	34.8%	26	公立図書館数 (人口1万人当たり)	23年	0.61か所	1
老年人口比率	23年	31.8%	24	新設住宅着工戸数	23年	3,969戸	41	コンビニエンスストア数 (人口10万人当たり)	23年	56.4店	2
人口増加率	23年	△0.75%	18	新設住宅1戸当たり 床面積	23年	96.5m <sup>2</sup>	2	住宅地平均価格 (基準地価・1m <sup>2</sup> 当たり)	23年	23,300円	41
県内総生産額(実質)	21年度	36,931億円	39	公共工事請負契約額	23年	1,496億円	44	持家比率	23年	68.6%	20
経済成長率(実質)	21年度	4.2%	18	建築着工物床面積	23年	666,086m <sup>2</sup>	42	教育費割合 (勤労者世帯対消費支出)	23年	3.7%	29
1人当たり県民所得	21年度	3,243千円	8	有効求人倍率	24年	1.27倍	25	大学等進学率	23年	61.1%	13

○ 総人口全国41位、県内総生産39位など、規模的には下位に位置するが、従業者1人当たりの製造品出荷額など、単位当たりの比率で見ると中位にランク。経済活動、生活水準等は比較的良好な水準にあるといえる。